



令和4年(2022年)第20週 2022年5月16日(月)~2022年5月22日(日)

熊本市 感染症発生動向調査 速報



！ 梅毒に注意しましょう！！

梅毒が全国的に増加しています。昨年(1月から12月12日まで)の全国の感染者報告数は7978人と集計が始まって以来、過去最多の報告数になりました。熊本市でも、2017年から急増しています。男性は20~40代、女性では特に20代で多く報告されています。

梅毒について

早期発見・早期治療が大切!!

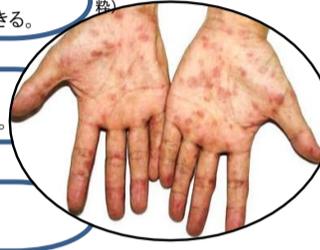
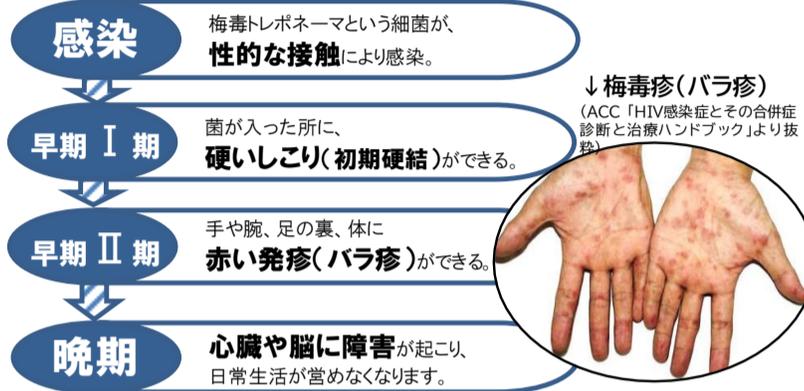
熊本市保健所ではHIV検査と一緒に梅毒の検査も受けられます。詳しくは熊本市ホームページをご確認ください。QRコード「熊本市HIV(エイズ)検査・相談」



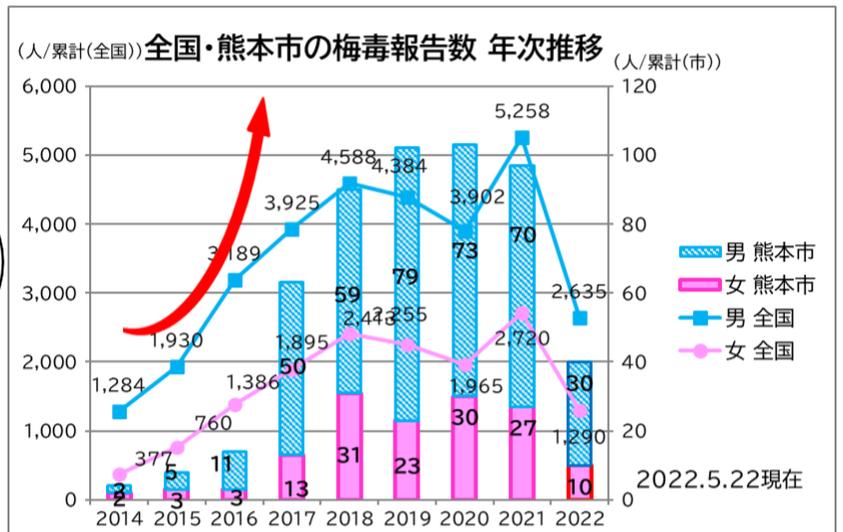
予防が大切!



- ▶▶感染原因・・・梅毒トレポネーマという細菌が、性的な接触により感染します。
- ▶▶潜伏期・・・3~6週間
- ▶▶症状・・・経時的に病期が分かれます。また、梅毒に感染していても症状が出ないこともあります。妊婦の場合は、どの時期でも胎児に感染させる危険があり、流産、死産、先天梅毒の原因となります。



▶▶予防・・・感染している人との性的接触を避けることが基本です。特に第1期と第2期は感染力が強いので注意が必要です。コンドームの使用は、完全ではありませんが予防効果があるとされています。参考文献 1) 国立感染症研究所 感染症情報センター「梅毒とは」



期 間	疾患名	疾患の増減	2022年 19週		2022年 20週	
			報告数	定点当り	報告数	定点当り
	インフルエンザ	→	0	0.00	0	0.00
	RSウイルス感染症	→	0	0.00	0	0.00
	咽頭結膜熱(プール熱)	→	1	0.06	4	0.25
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→	3	0.19	1	0.06
	感染性胃腸炎	⚠️ →	94	5.88	130	8.13
	水痘(みずぼうそう)	→	0	0.00	2	0.13
	手足口病	→	1	0.06	1	0.06
	伝染性紅斑(りんご病)	→	0	0.00	1	0.06
	突発性発しん	→	13	0.81	13	0.81
	ヘルパンギーナ	→	0	0.00	0	0.00
	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	→	1	0.06	0	0.00
	急性出血性結膜炎	→	0	0.00	0	0.00
	流行性角結膜炎(はやり目)	→	3	0.60	2	0.40
	細菌性髄膜炎	→	0	0.00	0	0.00
	無菌性髄膜炎	→	0	0.00	1	0.20
	マイコプラズマ肺炎	→	0	0.00	0	0.00
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	→	0	0.00	0	0.00
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	→	0	0.00	0	0.00